

しょうらいのゆめ

# 将来の夢

future dream



岩井第一小学校 4年  
片岡ちひろさん

わたしのしょう来のゆめは、じゅう医になることです。

きつかけは、かっていた犬を病院へ連れて行った時、しんさつをするすがたがカツコイイと思つたからです。

しかし、しんさつしてもらいましたが、かっていた犬は死んでしまいました。その時、くやくして自分に何かできることはないのかなと思つていると、たくさんの犬やねこをすくえるじゅう医という仕事の中にかびました。だからじゅう医になるのが将来の私の夢です。

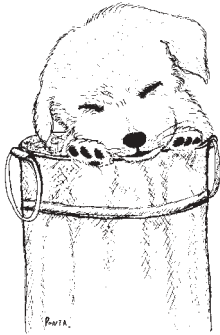


イラスト  
地域活動支援センター  
「はあとぼっぼ」 ほん太さん

# ばんどう文芸

## 短歌

苦瓜のネットに絡みて烏瓜夕べ花咲く主役の顔に

【評】 烏瓜の白い美しい花が目につかぶ。烏瓜は多年草で自然に生えたものだろう。主役顔でネットを分

捕っているが疎んではない。優しく眺めている。

ひとり言う老い夫のそびらには九十二歳の鬱がひそめる

米寿過ぎわれの髪の毛染めもせずパーマもかけず自然のままに

喉の調子整えて待つケイタイの初鳴り如何にと緊張走る

何しても埋まらぬさびしさ我にあり君がいたならとコオロギもなく

廃校の庭埋めつくし震災のがれきの山に涙あふれる

束縛も干渉もされずひたすらに野良仕事をしてひと日暮れゆく

たそがれの空にちぎれし雲流れ秋風吹きてコスモス揺れる

わが家には美人とおぼしき者居なく月下美人が今宵見事に

歓声と吐息にうめく国技館千秋楽の結び一番

## 俳句

鳴く鳥の声のみ弾せて野分あと

【評】 野分は秋の台風並みの風で「野の草木を吹き分くる」という語感からきた晩秋の季

語。野分が通過し寂寥とした景の中、わが世とばかり甲高く謳う鴉や鶴。

栗御飯供えて長き一人言

何もかも水に流して暮の秋

大空を沈めて利根の水澄めり

せせらぎや二の膳美味き月の宿

風吹けば風のかたちに秋桜

めいめいに揺れて鶏頭際立てる

霧晴れて蔵王の空となりけり

うつすらと月の明りや葱畑

秋刀魚買ひ今宵は月と独り酒

人の世のうすき縁や菊衣

天高し地鶏の卵一つ割る

生子 鹿野谷 環 林 秀峰 選

岩井	長谷	生掛	沓谷	菅谷	矢山	岩井	岩井	長須	借宿	生子	鹿野谷	環
楠原	荒井	高島	木村	島田	中山	茂呂	中川	林	木村	吉沢	木村	歌子
敏江	恒夫	民子	よね	みね	忠男	達男	きよ子	江	歌子	み江	歌子	環

**短歌・俳句の作品を募集します！**  
 皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選者宛にお送りください。

選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864  
 俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩井4633-1 ☎0297(35)1230